

授業科目 病院情報管理

【担当教員名】 井上 弘樹		対象学年	2	対象学科	情報
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	○	○	◎	
【概要・一般目標：GI0】 医療情報電子化の時代を迎え、受付・外来・検査・入退院などの診療情報の入力と管理を各部署で行い、一元化された情報を共有・分散して活用することにより、医療サービスの向上と病院内の業務の合理化を行うための管理技術を、病院情報システムと部門システムの構成や、その導入・構築、維持管理・保守のしかたを通して学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 基本的な病院業務の概要を理解し、説明することができる。 2. 一般的な病院情報システムと部門システムの構成を理解し、説明することができる。 3. 病院情報システムの構築導入の流れを理解することができる 4. 病院情報システムの維持管理・保守の概要を理解することができる 					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	病院業務の概要（総論）			1	
2	病院業務の概要（各論）			1	
3	病院基幹業務システム（総論）			2	
4	病院基幹業務システム（各論1）オーダ系			2	
5	病院基幹業務システム（各論2）部門システム			2	
6	病院基幹業務システム（各論3）電子化診療録			2	
7	病院基幹業務システム（各論4）セキュリティ管理			2	
8	病院におけるシステム構築（総論）			3	
9	病院におけるシステム構築（システム導入に至る流れ）			3	
10	病院におけるシステム構築（プロジェクト推進の組織作り）			3	
11	病院におけるシステム構築（要件仕様）			3	
12	病院におけるシステム維持・管理（移行と更新）			4	
13	病院におけるシステム維持・管理（運用体制）			4	
14	病院におけるシステム維持・管理（教育・研修）			4	
15	病院におけるシステム維持・管理（保守と維持）			4	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		新版医療情報 医療情報システム編	日本医療情報学会医療情報 技師育成部会（編さん）	篠原出版社	2013・3,200円＋税
		その他の参考書は授業開始時に紹介します			
その他の資料					
【評価方法】		【履修上の留意点】			
出席状況、授業態度、筆記試験、課題レポートなどで総合的に評価する。 筆記試験では知識の習得度を問うのみならず、知識の応用力を問う設問も出題される。		スライドとハンドアウトなども適宜用いる。 受講時に他の学生の学習の妨げとなる態度を取る者については、退室を命じることがある。 シラバスの各回の内容については変更になる可能性があるため、各自掲示板などをみておくこと。			